

AX4630Sモデル製品仕様

モデル		AX4630S-4M	
性能	最大スイッチング容量(Tbit/s)	2.24	
	最大パケット処理性能(Gpacket/s)	1.42	
最大ポート数	40GBASE-SR4/LR4 (QSFP+)	28(※1)(※2)	
	40GBASE-CR4 (QSFP+)		
	10GBASE-SR/LR/ER (SFP+)	96	
	10GBASE-CU (SFP+)	96	
	1000BASE-SX/LX/BX/LH/LHB (SFP)	96	
	1000BASE-T (SFP)	96	
	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T	96	
ルーティング プロトコル	IPv4	ユニキャスト	スタティック、RIP、RIP2、OSPF(※3)、BGP4(※3)、IS-IS(※1)、スタブルータ(OSPF)(※3)、ポリシーベースルーティング(※3)
		マルチキャスト	PIM-SM、PIM-SSM、IGMPv2/v3
	IPv6	ユニキャスト	スタティック、RIPng、OSPFv3(※3)、BGP4+(※4)、IS-IS(※1)、スタブルータ(OSPFv3)(※3)
		マルチキャスト	PIM-SM、PIM-SSM、MLDv1/v2
レイヤ2機能	VLAN	ポートVLAN、Tag-VLAN(IEEE802.1Q)、プロトコルVLAN、MAC VLAN、Tag変換	
	スパンニングツリープロトコル (STP)	STP(IEEE802.1D)、RSTP(IEEE802.1w)、PVST+、MSTP(IEEE802.1s)、BPDUフィルタ、ルートガード、ループガード	
	マルチキャスト連携機能	IGMPv1/v2/v3 snooping、MLDv1/v2 snooping	
	リングプロトコル	Autonomous Extensible Ring Protocol	
ネットワーク 機能	セキュリティ機能	IEEE802.1X(ポート単位認証/VLAN単位認証(静的/動的))、Web認証、MAC認証(ダイナミックVLANモード、固定VLANモード)、URLリダイレクト(ダイナミックVLANモード、固定VLANモード)、認証VLAN*4、	
	QoS	フロー検出(L2/IPv4/IPv6/L4)、帯域監視(レート制限)、マーキング(DSCP/ユーザ優先度)、優先制御(フローベース、ユーザ優先度マッピング)、廃棄制御(テールドロップ)、シェーピング(8クラス、ポート帯域制御)、スケジューリング(PQ、PQ+RR、PQ+WFQ、PQ+WRR、PQ+WERR)、Diff-serv、IEEE802.1p	
	L2-VPN	VLANトンネリング	
	高信頼化・運用性向上機能	Virtual Redundant System(VRS)機能、ロードバランス(IPv4/IPv6)、VRRP(IPv4/IPv6)、スタティックポーリング(IPv4/IPv6)、VRRPポーリング(IPv4/IPv6)、リンクアグリゲーション(IEEE802.3ad)、GSRP、アップリンク・リダンダント、Graceful Restart機能(※3)(※5)、ストームコントロール、IEEE802.3ah/UDLD、ローカルProxyARP、GSRP aware拡張機能、L2ループ検知、EtherOAM	
	仮想化	ネットワーク・パーティション(VRF (Virtual Routing and Forwarding))(※3)	
運用管理 機能	ネットワーク管理	SNMPv1/v2c/v3、MIBII、IPv6 MIB、IPv6 VRRP MIB、RMON、ポートミラーリング、IPv4 DHCPサーバ/リレー、IPv6 DHCPサーバ(Prefix delegation)、IPv6 DHCPリレー、LLDP、OADP、sFlow	
	運用・保守	syslog、ping、traceroute、telnet、SSHv2、ftp、tftp、NTP、RADIUS、TACACS+、OAN-API、AX-Config-Master(※1)、AX-Networker's-Utility(※1)、温度ログ機能、ファン制御機能	
冗長化		内蔵電源(AC、DC)、FANユニット	
設備条件	入力電圧	AC100~120V/200~240V DC-48V	
	外形寸法W×D×H(mm) (高さ[U])	445×497×88(2U)	
	質量(Kg)(最大搭載時)	40.0 以下(※6)	
	エアフロー	前面吸気・背面排気	

上記仕様は、市場状況により変更する可能性があります。

※1: サポート計画中の機能 ※2: 装置背面のVRSポート(4ポート)を含む

※3: L3Sアドバンスドソフトウェアでサポートする機能 ※4: 専用のソフトウェアオプションが必要

※5: ヘルパー機能(OSPF/OSPFv3)、レシーブルータ機能(BGP4/BGP4+)をサポート

※6: 質量は設計段階での数値であり、変動の可能性があります